

志賀高原リゾート開発株式会社 索道安全報告書(2018)

利用者の皆様へ

弊社の索道事業に対しまして日頃よりご利用とご理解を賜り、誠に有難うございます。

弊社は経営理念の第一に輸送の安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに索道の安全と安心に努めてまいります。

志賀高原リゾート開発株式会社

代表取締役社長 春原高志

基本方針と安全の目標

1、会社としての基本方針

弊社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長、安全統括管理者以下役職員に周知・徹底しております。

2、社員等の安全に係る行動規範（安全の基本理念、安全方針）は、次のとおりとする。

- (1) 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解すると共にこれを遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝えます。
- (7) 常に問題知識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。

3、安全報告書について

安全基本方針に基づき策定した索道施設及び社員等に係る安全性向上のための施策は適宜見直すものとし、当該施策及びこれに基づく取組の実績その他安全に関する情報については、1ヵ年の短期目標としてこれを取りまとめ、安全報告書として公表する。

4、安全目標

平成30年12月より平成31年11月までの索道輸送安全目標は次表のとおりです。

区分	項目	内容
定量的な目標	設備不具合による事故	重大事故を発生させない
	人身傷害事故	1年間の発生件数を0件とする。

5、事故等の発生状況とその再発防止措置（2017/12～2018/11）

（1）索道運転事故

索道運転事故に該当する事故はありませんでした。

（2）災害（地震や暴風雨、豪雪など）

特に大きな災害は発生しませんでした。

（3）インシデント（事故の兆候）

インシデントに該当する事例として、一の瀬スキー場リフトで設備不具合による機械トラブルが1件発生しました。リフトがすぐに復旧出来なかったため乗客の救助活動を行いました。

（4）行政指導等

この1年間に諸官庁からの行政指導等はありません。

6、輸送の安全確保のための取り組み

（1）人材教育

当社では輸送や皆様の安全に役立つよう索道技術管理者会議等を開催して、索道施設の安全に関する情報交換、作業標準の定め、安全の啓蒙活動等を実施しています。

（2）緊急時対応訓練

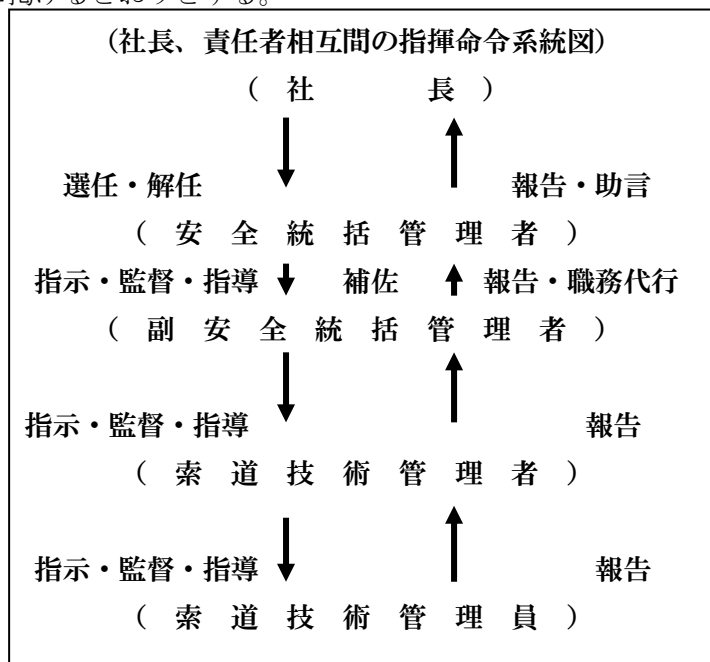
毎年シーズン営業開始前に、職員・スタッフ一同による救助訓練を実施しています。

（3）安全に関わる講習会

国土交通省北陸信越運輸局、長野県索道事業者協議会等の主催による講習会への参加、志賀高原索道協会の安全に関わる講習会の共催を実施しております。

7、当社の安全管理体制

当社の索道事業における安全確保に関する体制は次図のとおりとし、各々の責任者の役割及び権限は次に掲げるとおりとする。



- (1) 安全統括管理者；索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- (2) 副安全統括管理者；安全統括管理者の指揮の下、安全統括管理者を補佐し、不在の場合はその職務を代行する。
- (3) 索道技術管理者；安全統括管理者の指揮の下、索道全般の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を実行する。
- (4) 索道技術管理員；索道技術管理者の指揮の下、相当する索道の運行の管理、施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を実行すると共に係員の健康管理にも配慮する。



〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩 7149 番地
志賀高原リゾート開発株式会社

電話 0269-34-2301 FAX 0269-34-3188 E-mail info@shigakogen.co.jp